



2020年7月14日

各位

会社名 クックビズ株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 藪ノ 賢次
(コード: 6558、東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 岡本 哲郎
(TEL. 06-7777-2133)

法人税等還付税額の計上及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、2020年11月期第2四半期累計期間(2019年12月1日～2020年5月31日)におきまして、下記の通り法人税等還付税額の計上及び繰延税金資産の取崩しを行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 法人税等還付税額の計上について

新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の拡大の影響により、2020年11月期第2四半期累計期間(2019年12月1日～2020年5月31日)においては、283,246千円の営業損失、283,208千円の経常損失、257,095千円の四半期純損失を計上しております。また、現時点では第3四半期会計期間における正確な売上高の計上を見通すことは困難であり、かつ、COVID-19の実体経済に与える影響の長期化が予測される中で、第4四半期以降の売上高の見通しについても不透明な状況であり、当事業年度においても重要な営業損失、経常損失及び当期純損失の計上が見込まれるため、欠損金の繰戻しによる還付制度を適用し、2020年11月期第2四半期累計期間において、73,094千円の法人税等還付税額を計上しております。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

2020年11月期第1四半期会計期間におきましては、48,517千円の繰延税金資産を計上したものの、COVID-19の拡大による影響など最近の業績動向等を踏まえ、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、今後の繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2020年11月期第2四半期会計期間において、繰延税金資産の取崩し等82,146千円を行い、2020年11月期第2四半期累計期間において33,628千円を法人税等調整額に計上いたしました。

3. 今後の見通し

上記の内容につきましては、本日、別途開示する「2020年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

なお、2020年11月期通期業績予想につきましては、2020年7月14日付開示「通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、「未定」とさせていただきます。今後、合理的な見積りが可能になり次第、改めて開示いたします。

以上